

市の宣言

- 男女平等参画都市宣言
- 非核平和都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言
- 交通安全都市宣言

訓練の想定 8月31日(日)

【警戒宣言発令に伴う対応訓練】

想定(東海地震)
午前8時30分、警戒宣言発令

【地震対応訓練】

想定(直下型地震)

午前9時、駿河湾沖を震源とするマグニチュード8の大規模地震が発生
同じく午前9時、市内町田地区直下で、地震が発生、規模はマグニチュード7.2、震源の深さは約25キロメートルと推定され、半径20キロメートル以内では「震度6弱～6強」が観測された。

市内全域で総合防災訓練

8月31日(日)

～自分達のまちは自分達で守ろう～

空前の被害をもたらした関東大震災から80年。この教訓を生かすため関東大震災のあった9月1日は「防災の日」に、8月30日・9月5日は防災週間と定められています。
時と場所に関係なく襲ってくる災害に対して日頃から備えをすることが、被害を最小限に抑える有効な手段となります。
今年8月31日に市内各地域で総合防災訓練を行います。
この機会に家族ぐるみ、地域ぐるみでぜひ積極的に参加してください。

メイン会場における訓練(原町田六丁目市道・町田630号線)

防災関係機関の中心をなす、市消防署・消防団・警察署・自衛隊の連携体制と実践活動の習熟を図ることを目的とし、震災時における高層ビルや集客施設での誘導や初期消火対応、救出救助活動や応急救護活動等の訓練を実施します。また、市民及び自主防災組織に対して防災の知識向上及び体験訓練コーナーを設置すると共に、隣接する町田センタービル7階のまちだ中央公民館ホールにて防災に関する講演会を行います。

8時30分から11時まで交通規制があります。ご理解と協力をお願いいたします。(下図参照)

【主要訓練等】

消防署・消防団・警察署・自衛隊の各関係団体と連携した救出救

防災課 ☎724・2107

助活動を中心とした演習形式の訓練

道路警戒として事故車両や放置車両を撤去移動する協力協定を本年度締結した(有)カールスキュー塚本による車両撤去訓練

医療関係機関(町田市医師会、町田市歯科医師会、町田市接骨師会、町田保健所)による医療救護等生活支援訓練

自主防災隊及び町田センタービル・東急百貨店の自衛消防隊による避難誘導、救出救護等の訓練

防災関係機関及び相互協定都市(相模原市)による啓発パネル展示と災害時協力機関のパネル紹介

参加者を対象にした各種体験訓練(起震車による震動体験、煙体験、車椅子体験等)

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

学校や大きな公園を中心とした地域の自主防災組織が主体となり、自らの生命・自らの町をどのように守るかを念頭に訓練を行います。

【主要訓練等】

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

町田市役所内部における訓練

【主要訓練等】

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

町田市役所内部における訓練

【主要訓練等】

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

町田市役所内部における訓練

【主要訓練等】

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

町田市役所内部における訓練

【主要訓練等】

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

町田市役所内部における訓練

【主要訓練等】

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

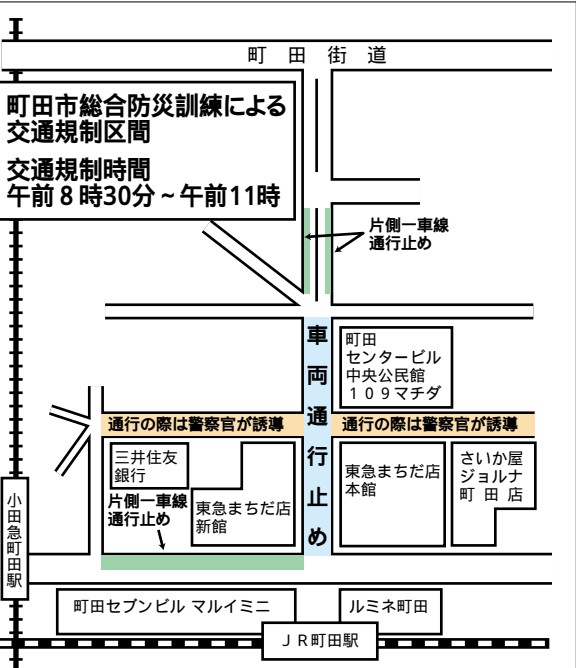
町田市役所内部における訓練

【主要訓練等】

避難訓練、初期消火訓練、情報収集伝達訓練、搬出・搬送・応急救護訓練など

町田市役所内部における訓練

【主要訓練等】



訓練開始の合図としてサイレンが鳴ります

警戒宣言と地震発生時の合図として、市役所、市立小中学校、市の施設、公園など229カ所の固定系防災行政無線、消防署、消防団の消防器具置き場でサイレンが次のとおり鳴ります。

サイレンの鳴らし方

警戒宣言の発令 午前8時30分に45秒間のサイレンが3回鳴ります。

地震の発生 午前9時に30秒間のサイレンが1回鳴ります。

サイレンに合わせて訓練にご参加下さい。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

おかしくない状態だとおっしゃいます。

阪神淡路大震災から8年が経過してはいますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

町田市長 寺田 和雄

町田市では、昭和38年頃より大規模団地の建設や宅地造成が盛んになり、人口が急増しました。現在、人口は39万人を超え、首都圏の中核都市となっております。もともと、丘陵地の多い地形で都市化が進んだ町田市では、市民の生命と暮らしを守る防災対策を市の重要施策の一つとして、消防団や消防署、警察署などの関係機関との連携強化、防災行政無線の整備、災害用食料・物資の備蓄、応急給水槽や耐震性防火貯水槽の増設、公共施設の耐震改修、自主防災組織の育成強化等を積極的に進めてきました。市民の皆様方には、防災週間に限らず、日頃から避難先の確認や水・食料の各家庭での備蓄など、判定会招集に伴い災害対策本部を設置



町田市長 寺田 和雄

日頃から災害に対する心構えを

また、災害発生時には、的確な判断と冷静な行動が取れるよう自主防災組織の体制を確立しておくことも大切です。緊急災害時に

害を最小限度に食い止める力ともなるといえます。7月下旬、宮城県北部を襲った直下型地震では、震度6強を観測し、建物等に大きな被害をもたらしましたが日頃の地震に対する心構えや備えをしつかり行うことの大切さをあらためて実感いたしました。関東大震災からすでに80年が経過し、関東近辺での地震は、いつ起きてもおかしくない状態だとおっしゃいます。

各種施設・各事業所における訓練

各種施設・各事業所の防災計画に基づき、警戒宣言発令に伴う体制づくりや地震発生時の対応を各事業所等の実状に合わせて実施します。また、従業員の多い事業所や集客施設等では帰宅困難者対策を考慮した訓練を実施します。

各家庭での訓練

市は警戒宣言の発令を関係各機関に連絡します。これを受けて各機関は初動措置訓練などを行います。

災害時に応急給水拠点となるその他の施設

滝の沢浄水所・小野路給水所・原町田浄水所・野津田浄水所・南野給水所・南大沢給水所・寺田貯水槽・鐘溝小山給水所・大船給水所

自主防災組織内では役割分担に従い、地域住民に情報を伝えるなどの活動を行います。

各家庭では、警戒宣言の合図(サイレン)に合わせて火の元の

点検、身軽な服装に着替える、非常用持ち出し品確認、消火器・消火用水の確認、家族そろって防災会議を開くなどの訓練を行ってください。

2面につづく